

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	前回の外部評価での指摘を受け、目隠しを張るなどの対応はしていたが、トイレが重ならないように対策をとるの口頭での指摘があった。	他の人がトイレに入っていることが利用者に分かるようにする。	目隠しの場所、センサーライトの点灯時間、カーテンの長さ・位置などを工夫し、排せつ時のプライバシーを守る。	ヶ月
2	33	前回の外部評価での指摘を受け、入所時に重度化、終末期についての意思確認を書面にて行っているが、定期的に確認の必要があると口頭での指摘があった。	重度化や終末期についてのご家族の意向の確認を必要に応じて行う。	介護度の変更があった場合や計画の見直しの際には、再度意思の確認が出来るような場を設ける。	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。